



発行日 2022年1月7日 60号
発行 相原まちづくり協議会
責任者 理事長代行 守屋 松則
所在地 町田市相原町 1801-227
電話 042 (773) 5601
<https://machida-aihara.info>
『町田市相原町』『相原』で検索

『相原地区社会福祉協議会』発足

10月24日、相原地区社会福祉協議会（地区社協）の設立総会が行われました。町田市では4番目の地区社協になります。

実際の活動は2022年4月からスタートの予定です。

相原地区には優れた人材や社会資源が豊富であり、その人材と資源を有効活用し、相原地区住民が「互助」できる仕組みとして「人材バンク」の開設をめざし、その運営組織として地区社協を発足しました。

現在は拠点となる事務所の設営、運営資金の確保、組織作りを行っており、来年1月から本格的に人材バンクへの登録募集に着手します。

相原地域は年々高齢化がすすんでおり、一

人暮らしの高齢者も増えています。ちょっとした家事のお手伝いや買い物・病院通い等の援助がますます重要になります。

出来るだけ多くの方々に登録いただき助け合いによる「住みよいまちづくり」を目指しています。

役職	氏名
会長	井上 正行
副会長	松日楽 義隆
副会長	近藤 修
事務局長	守屋 松則
事務局次長	寺島 正雄
会計	高橋 京子
	宮高 勇二

相原地区社会福祉協議会

ミニSL 出発進行！ ぽっぽ相原



11月8日、相原地区の幼稚園児、保育園児等を招待して相原中央公園で乗車イベントが開催され、305人が乗車しました。

園児たちは受付で切符をもらい、乗車前に切符切りをしてもらったのですが、切符切りに???

QRコードからイベントの様子を見ることができません（相原まちづくり協議会のホームページの「暮らしのお知らせ」）。



このイベントはレスポアール相原が主催し、JAO会のメンバーを中心とした“ぽっぽ相原”が運営しました。

次回の運行予定は桜まつりの期間中の3月27日（日）だそうです。



園児たちの『ありがとうございました！』に、ぽっぽ相原の面々もにっこり&ほっこり～

市政懇談会が実施されました

2021年度相原地区市政懇談会が11月10日に開催されました。

本年度のテーマは以下の通りです。

第1部 意見交換

1. コロナ禍における相原地区の医療体制の構築について
2. 狭あい歩道の拡幅について
3. 町田街道の渋滞解消について
4. 相原駅東口の整備状況について
5. 相原駅西口と相模原をつなぐ道路の整備状況について

第2部 市政全般に関する意見交換

議事録については、後日、町田市のWebサイト（ホームページ）に掲載されますのでそことご確認ください。

大戸踏切立体化の工事中は、現在の踏切北側に踏切を移設し迂回路を設けるそうです。



大戸踏切立体化事業（東京都の事業）の用地取得は33%（2021年9月現在）。

東口の整備（町田市の事業）は、2023年度に12m道路、2025年度に東口駅前広場の着工を行い、2028年度の完成を目指しているそうです。

大戸広場（仮称）と資源ごみ処理施設

大戸広場（仮称）と資源ごみ処理施設が、2021年度中に都市計画を決定する方向で進められています。2025年度に工事が始まり完成は2026年度、資源ごみ処理施設は2026年4月から稼働の予定だそうです。

●大戸広場（仮称）

自然を保全したまま、遊びの場、多目的広場や防災機能などが整備されるそうです。

●資源ごみ処理施設

ごみの焼却を行う施設ではなく、資源化するごみの中間処理（選別、圧縮梱包、保管、搬出等）を行う施設として整備されます。ビンの色別選別、缶の圧縮梱包、乾電池・蛍光灯の保存容器への移し替え、ペットボトル・プラスチックの圧縮梱包等が行われリサイクルされます。燃やしたり科学的な処理はしないそうです。



イクルされます。燃やしたり科学的な処理はしないそうです。

駅中ピアノ（まちだ〇ごと大作戦）

12月17日~26日に、「まちだ〇ごと大作戦」の最終回となる『駅中ピアノ（相原駅にピアノがやってくる）』が実施されました。「夕焼小焼」の合唱も飛び出すなど、老若男女、皆さん楽しんでおられました。

まちだ〇ごと大作戦は2018年度から始まり、最初のイベントが「たけあかりの街“相原”」でした。ピアノの横には“たけあかり”も合わせて点灯されていました。

12月18日の様子

